

新社長

◇日本新薬
中井 亨氏（なかい・と
おる）95年
（平7年）



神戸商科大
（現兵庫県
立大）商経
卒、日本新薬入社。19年取
締役。大阪府出身。49歳
（6月下旬就任。前川重信
社長は代表権のある会長
に）

「核酸医薬」海外を開拓

日本新薬、社長に中井氏



日本新薬は16日、中井
亨取締役（49）が6月下

旬に社長に昇格すると発
表した。社長交代は14年
ぶり。前川重信社長は代
表権のある会長に就く。

同社は2020年、国内

は核酸医薬の販売を担う
米子会社の立ち上げを主
導し、同社として初めて
の海外での自社販売の基
盤を整えた。

メーカーとして初めて開
発した次世代治療薬「核
酸医薬」の市場投入を進
めるなど成長期待が高
い。海外経験が豊かな中
井氏のもと、市場規模が
国内以上に大きい「本命」
の海外市場で成長軌道を
描けるかが焦点になる。

中井氏は経営企画畑が
長く、厚生労働省との薬
価交渉などに携わってき
た。08年には経営学修士
（MBA）を修了し、海
外事業の企画立案に取り
組んだ。特に、19年から

託されたのは海外にお
ける新薬の成長だ。前川
社長は07年に就任し、メ
ガファーマが目を向けな
い希少疾患などに経営資
源を集中。長年研究を続
けてきたデュシエンヌ型
筋ジストロフィー向け核
酸医薬の投入にこぎ着け
た。核酸医薬への期待が
けん引し、株価上昇率は
過去10年で約8倍まで高
まり、関西製薬大手の塩
野義製薬や大日本住友製
薬などを上回る水準が続
いている。